



من الشعب الياباني
له خهئكي ژاپون

From the People of Japan

UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

**ファルージャから避難した若者に対する支援：
バグダッド州アブグレイブ地区におけるファルージャ大学仮校舎(学生寮及び教室)の完成式典**

6月23日、バグダッド州アブグレイブ地区にあるバグダッド大学畜産学部の敷地内に、紛争から逃れたファルージャ大学の学生を受け入れるための仮校舎が建設され、その完成式典が開催されました。同施設は、日本政府からの支援を得て国連人間居住計画(UN-Habitat)が建設したもので、500名以上が入居可能な水道や電気設備を備えた128室の住居用ユニット、25教室、及び管理棟を備えています。ファルージャ大学の仮校舎は、甚大かつ長期にわたる人的、社会的及び経済的困難に耐えている国内避難民の若者を支援するために建設されました。

エルファン・アリ UN-Habitat イラク事務局長は、若者層に対する教育機会の欠如が、貧困、絶望、不満や、ひいては過激化へ繋がるサイクルを煽る要素の一つであると述べ、ファルージャ大学仮校舎は、ファルージャからの男女の若者達が学びを続けることを可能にし、そしてまた、その若者たちが積極的かつ建設的な変革の代表者として、活動的な役割を果たすことに役立つと期待を示しました。

三宅浩史駐イラク臨時代理日本大使は、日本には津波、地震及び近年発生した原子力発電施設の事故や放射性物質の飛散といった災害によって生じた避難民がいることもあり、そのため日本国民の間ではイラクで発生した国内避難民に対する支援が重要であるという理解が広がっていると述べました。さらに、日本政府はイラクの国内避難民の住環境を改善するための UN-Habitat の努力を支持し続けるであろうと強調しました。

ソハイブ・アルラウィ・アンバール州知事は、州政府がファルージャ大学をはじめとする被災した州内の各大学を支援している一方で、現在イラクが直面している深刻な財政危機が人々の生活の様々な側面に影響を与え、多くの人々が困難に直面している中、ファルージャ及びイラクの人々に寄り添った支援に携わるすべての人々に対する感謝を示しました。

また、イブラヒーム・アブドゥルカリーム・ファルージャ大学副学長は、ファルージャ大学の一時施設の完成は、被災した学生たちの心の中に希望の光を与えるとともに、ファルージャの解放も相まって深謝されていると述べました。

サター・ナウロズ・カーン・イラク政府移民・避難民省避難民局長は、事業全体を通じて明確な成果を達成したイラク政府、日本政府、アンバール州政府、ファルージャ大学、UN-Habitat 等の様々な関係者間の協力とパートナーシップを称賛しました。

この事業は、仮設住宅施設の提供を通じてイラクの国内避難民の住環境を改善し、避難民の自立を支援するために日本政府が UN-Habitat に資金を拠出している「仮設住宅地建設によるイラク国内避難民への人道支援事業」の一環として行われました。